

教育ボランティアだより No.9

2012年7月9日 附属教育実践総合センター

今回、訪問したのは、**韮崎市立穂坂小学校**と**南アルプス市立若草小学校**です。その時の様子や担当の先生方のお話などを紹介します。

韮崎市立穂坂小学校・・・6月26日訪問

《 幼児教育コース 3年 中澤就斗さんの活動 》

- ・ 8時15分から始まる全校業前活動の時間からボランティア活動を行っていました。
- ・ 4年生の算数では個別指導をしたり、テストの採点をしたりと担任の補佐としての活動でした。
- ・ 1年生の国語は校内の研究授業でしたが、メモをとりながら熱心に参観していました。



教務主任 横森先生のお話

- ・ 児童に年齢が近いので子どもからすれば気軽に声をかけられる存在になっている。
- ・ 児童数の少ない学校なので人間関係が固定されがちである。学生のおかげで人間関係を広げることができている。

穂坂小学校では3年生4名（清水あさみさん、中澤就斗さん、小澤 雄さん、林 早紀さん）の学生がボランティア活動を行っています。活動を行う学生のために、勤務・学習指導・留意事項・全クラスの時間割などを記した“ボランティアの心得”という資料を作成してくださっています。有意義なボランティア活動ができるようなご配慮に大変感謝しています。

南アルプス市立若草小学校・・・7月3日訪問

《 発達教育コース 4年 渡辺友香さんの活動 》

- ・ おもに2年生の授業支援と4年生の個別指導を行っています。
- ・ 若草小学校でのボランティア活動は2年目になるので児童の成長が肌で感じられていること、いろいろな先生方と関わる事ができて大変勉強になっていること等を話してくれました。



2年学年主任 佐久間聖美先生のお話

- ・ その場で採点し児童に返したい物もあり、そのような時には大変助かっている。漢字スキルなどの丸つけをして気付いたことを児童の前で話す機会を作っている。
- ・ 集中力が持続しない子への声掛けや個別指導をしている。
- ・ ボランティア2年目を迎え、積極的に動いてくれている。



週2日のボランティア活動を意欲的に行っている渡辺さんの様子が十分に伝わってきました。